



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



GOVERNOR
Mamoru Jo

OFFICE
Kobe Portopia Hotel 722,6-10-1,
Minatojima-Nakamachi, Chuo-ku,
Kobe, Hyogo, 650-0046, Japan

ロータリーの行動計画



私たちは世界で、地域社会でそして自分自身の中で

持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています

ポリオ根絶まであと一步のところまできたロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができています。

より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらす、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを実現するため、今後数年の活動を方向づける四つの優先事項が定められました。

より大きな インパクト をもたらす

- ・ポリオを根絶し、残された遺産を活用する
- ・ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- ・活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

参加者の 基盤を 広げる

- ・会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ・ロータリー参加の新しい道筋を創り出す
- ・ロータリーの開放性とアピール力を高める
- ・インパクトとブランドに対する認知を築く

参加者の積極的な かかわりを 促す

- ・クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- ・価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- ・個人的／職業的なつながりを築く新たな機会を提供する
- ・リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する

適応力を 高める

- ・研究と革新、およびリスクをいとわない文化を築く
- ・ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- ・意思決定におけるより多様な視点を助長するために、ガバナンスを見直す

2680地区行動計画（2023-2026年）

- ロータリー財団補助金を活用し、地域社会や世界で良い変化を生み出すインパクトのある奉仕プロジェクトを実践する。（ロータリー財団、社会奉仕、国際奉仕、奉仕プロジェクト）
- ロータリーのブランドと公共イメージの向上に努める。（公共イメージ、DX推進小）
- クラブの会員組織強化に努め、仲間を増やす。（会員維持増強、クラブ管理運営）
- 多様な人々の参加を促し、DEI（多様性・公平さ・インクルージョン）を実現する。（DEI）
- 青少年の活動を支援し、若いリーダーの育成に努める。（青少年奉仕、米山記念奨学、学友、ローターアクト）
- 全クラブが将来のビジョンや行動計画を策定する。（行動計画）
- My ROTARYの登録を推進し、積極的に活用する。（クラブ管理運営、DX推進小）
- 地区やクラブが実施する行事やセミナーに積極的に参加し、感動的な体験を積み重ね、ロータリーの理解を深める。（ラーニング）
- オンライン技術の能力を高め、社会の変化に迅速に適応する。（クラブ管理運営、DX推進小）
- ハラスメントのない環境作りに努める。（クラブ管理運営、危機管理）

2025-26年度の表紙

神戸第2グループガバナー補佐

平山 一哉（神戸中）

今月の表紙説明

「湊川神社楠公武者行列」

湊川神社祭神の楠木正成公を称えて行われる勇壮典雅な歴史行列。かつては、みなと神戸の華といわれ、神戸に夏を告げる風物詩であった。

本年は楠木正成公殉節690年にあたり5月25日、七年ぶりに巡行が実現した。当日は天候に恵まれ沿道の拝観者8万人。市民と企業の大協力によって伝統文化を継承し、ハーバーランドや新開地にみなと祭の賑わいが戻り、神戸の活性化や神戸ゆかりの偉人・歴史への再認識に寄与した祭りとなった。

厳密に時代考証された衣装を纏う参加者は約400人、騎馬27頭で、楠木正成公らに扮した騎馬武者が、金色に輝く大神輿を先導・供奉する一大歴史絵巻。

CONTENTS

GOVERNOR'S LETTER.....	1
2028-29年度ガバナーのご紹介.....	3
ロータリー財団・国際奉仕合同セミナー.....	4
公共イメージ委員会・DX推進小委員会から お願いとお知らせ.....	6
公式訪問報告 及び 会長方針.....	7
2680地区 各クラブのポリオ根絶活動紹介.....	10
コーディネーターNEWS 2025年11月号.....	12
地区事務所からのお知らせ.....	13
2026-27年度ガバナー補佐一覧.....	14
10月の地区活動記録.....	14
新会員紹介.....	15
ご寄付ありがとうございます.....	15
計報.....	16
2026年台北国際大会	
2680地区ガバナーナイト開催のお知らせ.....	16
会員数報告.....	17
2025-26年度地区大会 開催概要	

国際ロータリー第2680地区 ロータリークラブ会長・幹事 そして会員の皆さま



国際ロータリー第2680地区
ガバナー 城 守 (姫路)

■疾病予防と治療月間に寄せて

——いのちを守り、

健康を支えるロータリーの奉仕——

12月は、国際ロータリーが定める「疾病予防と治療月間」です。

この重点分野は、ロータリーの七つの重点分野の中でも最も人間の根源的な価値——“いのちの尊さ”——に関わるテーマです。私たちは、病気を防ぎ、治療を受けられない人々に手を差し伸べ、健康で尊厳ある生活を送ることができる社会をめざしています。

■世界が直面する健康格差

世界では今なお、多くの人が医療にアクセスできず、予防可能な病気で命を落としています。

例えばユニセフの統計によれば、年間150万人もの子どもたちが、ワクチンで防げる病気や基礎的医療の欠如によって亡くなっています。医療体制の脆弱な国や地域では、感染症だけでなく、慢性疾患や精神的な健康も深刻な課題です。これらは単なる医療問題ではなく、教育、貧困、ジェンダーと密接に結びついた「社会的課題」でもあります。

ロータリーはこうした現実に対し、長年にわ

たり「持続可能な健康づくり」に取り組んできました。

その代表が「ポリオ根絶運動（End Polio Now）」です。1985年に始まったこの壮大なプロジェクトは、すでに99.9%の成果を挙げ、残すはごくわずかな国々のみ。ロータリーの情熱と行動が、地球規模の感染症対策の礎を築いたと言っても過言ではありません。

■疾病を“治す”から、“防ぐ”へ

ロータリーの考える「疾病予防」とは、単に医療支援にとどまりません。

安全な水の確保、衛生教育、母子の健康管理、地域の保健啓発活動などを通して、病気を「未然に防ぐ」仕組みをつくることが大切です。たとえば、アフリカや南アジアのロータリークラブは、母子の栄養改善やワクチン接種啓発、保健センター設立などを進めています。これらは単発の支援ではなく、地域の人々自身が健康を守る力を育む“自立型支援”として継続されています。

また、近年はメンタルヘルスの支援も重要なテーマです。パンデミックや社会の急激な変化の中で、孤立や不安を抱える人が増えています。ロータリアンが地域で“つながり”を取り戻す

活動を行うことこそ、心の健康を守る第一歩かもしれません。

■地域で支える健康—第3地域の取り組み

私たちの第3地域でも、地域の健康を守るための活動が各地で展開されています。

あるクラブでは、地域医師会や看護協会と協力して「健康フェア」を開催し、血圧測定・生活習慣病チェック・がん検診の啓発を行っています。別のクラブでは、子どもの肥満防止や食育をテーマに学校と連携し、地域食材を活かした健康料理講座を開いています。

また、高齢化が進む地域では、フレイル予防や転倒防止のための体操指導、認知症サポート講座など、身近な奉仕が地道に続けられています。これらはすべて、「地域に根ざした疾病予防」の好例です。

さらに、ロータリー財団を活用したグローバル補助金プロジェクトとして、医療機器の寄贈や海外医療従事者の研修支援を行うクラブもあります。現地のニーズに即した支援を行うためには、相手国クラブとのパートナーシップと、持続的な計画が欠かせません。これこそが、ロータリー財団の「世界でよいことをしよう」の精神の具体化といえるでしょう。

■ポリオの灯を未来へ

私たちが進めてきたポリオ根絶活動は、まさに疾病予防と治療の象徴です。

ポリオフリーの世界を実現するため、ロータリアンはワクチン接種の支援、啓発、募金、行政との連携など、あらゆる努力を重ねてきました。ポリオが根絶される日を迎えることは、単

に一つの病気をなくすことではありません。それは、人類が連帯して「いのちを守る文化」を築いた証となります。

この運動を支えてきたロータリー財団への継続的な寄付は、未来世代への希望のバトンです。

■いのちを大切にする社会のために

疾病の予防と治療は、誰か特別な人の仕事ではなく、社会全体の責任です。

ロータリアン一人ひとりが、健康に関する正しい知識を持ち、周囲の人々に関心を寄せ、行動を起こすことで、地域の健康文化は確実に育っていきます。クラブ例会での健康講話、献血活動への参加、災害時の応急支援、あるいは家庭内での食や運動への意識—それら小さな実践が、大きな命の連鎖を生み出します。

今、私たちに求められているのは、ロータリーらしい「思いやりの行動」です。病気を恐れるだけでなく、支え合うことで希望をつくり出す。健康を願う心を、奉仕の力に変えていく。それが、ロータリーの疾病予防と治療月間の真の目的です。

この12月、どうぞ皆さまのクラブでも、健康をテーマにした卓話や奉仕事業を企画してみてください。

誰かのいのちを守る行動の中に、私たちの奉仕の原点—“超我の奉仕”—が息づいています。

2028-29年度ガバナーのご紹介



2028-29年度ガバナー

なか むら しげ ひこ
中村 滋彦 氏
(姫路南ロータリークラブ)

生年月日 1961年（昭和36年）8月2日
学歴 1985年（昭和60年）神戸大学経済学部卒業
勤務先 姫路港運株式会社

【職歴】

1985年4月 ダイセル化学工業（株）（現（株）ダイセル）入社
1996年12月 姫路港運（株）入社
1999年8月 姫路港運（株）代表取締役社長就任
2025年8月 姫路港運（株）代表取締役会長就任（現在に至る）

【職業関連団体歴】

1998年6月 姫路港運協会監事就任（現在に至る）
2008年2月 姫路港港湾運送事業協同組合理事就任（現在に至る）
2023年6月 公益財団法人姫路納税協会常任理事就任（現在に至る）

【奉仕関連団体歴】

2016年12月 社会福祉法人姫路学園評議員選任解任委員就任（現在に至る）
2019年6月 社会福祉法人慈恵福祉会理事長就任（現在に至る）
2025年6月 社会福祉法人はりまいのちの電話評議員就任（現在に至る）

【ロータリー歴】

〈クラブ関係〉

2004年6月 姫路南ロータリークラブ入会
2009-10年度 幹事
2010-11年度 会計
2012-13年度 社会奉仕委員会 委員長（理事）
2013-14年度 国際奉仕委員会 委員長（理事）
2015-16年度 副会長・クラブ奉仕委員会 委員長（理事）
2016-17年度 会長
2019-20年度 ロータリー財団委員会 委員長

〈地区関係〉

2021-24年度 国際奉仕委員会 VTT小委員会 委員
2023-24年度 西播第1グループガバナー補佐
2024-26年度 国際奉仕委員会 VTT小委員会 委員長
ロータリー財団委員会 補助金小委員会 委員
学友委員会 委員

2025-26年度 行動計画委員会 副委員長

〈その他〉ポールハリスソサエティ、ポリオプラスソサエティ、米山功労者（第4回）

〈賞罰〉なし

10月25日(土) ◆神戸ポートピアホテル 和楽 参加人数：117名

ロータリー財団委員長 **吉岡 博忠** (伊丹)

Rotary District 2680 国際ロータリー第2680地区 2025-26年度 ロータリー財団・国際奉仕合同セミナー 日時：2025年10月25日(土) 13:00 ~ 16:45 場所：神戸ポートピアホテル 本館地下1階 和楽の間 テーマ：ロータリーの未来を築いていくために			
プログラム			
13:00 開会 出席者紹介、資料確認	司会 上野 貴志		
あいさつ あいさつ 趣旨説明	(公財)ロータリー日本財団理事長 三木 明 ガバナー 城 守 ロータリー財団委員長 吉岡 博忠		
講演Ⅰ テーマ：「みんなで考える ロータリーの平和構築活動」	国際ロータリー第2680地区 第1地域ロータリー財団地域コーディネーター 新井 和雄 氏 (下館RC)		
講演Ⅱ：2024-25年度VTT地区補助金 プロジェクト事例紹介	2024-25年度VTT 地区補助金プロジェクトチームメンバー 神戸大学大学院医学研究科 外科学講座 小児外科学 特命准教授 大片 祐一 氏		
テーマ：「小児外科領域における ベトナム医療交流支援事業」	2024-25年度VTT 地区補助金プロジェクトチームメンバー 神戸大学大学院医学研究科 外科学講座 小児外科学 特命准教授 大片 祐一 氏		
14:45 休憩	休息		
15:00 講演Ⅲ テーマ：「平和の種をまこう ーひとりひとりのストーリーー」	国際ロータリー第2510地区 第1地域ロータリー財団地域コーディネーター 出村 知佳子 氏 (札幌北RC)		
財団学友からのビデオレター 2021-22年度ロータリー財団 地区補助金奨学生	ウィーン国立音楽大学 ポストグラデュエイト課程 松岡 井葉 氏		
2024-25年度ロータリー財団表彰 ・100%ロータリー財団寄付クラブ ・Every Rotarian, Every Year クラブ ・End Polio Now 感謝状	進行 瀧川 祥也 徳梅 明彦		
所感	国際奉仕委員長		
16:45 閉会	司会 上野 貴志		



新井 和雄 氏

講演Ⅰ 新井和雄氏 (第1地域ロータリー財団地域コーディネーター・下館RC) による講演「みんなで考えるロータリーの平和構築活動」では、第1部でロータリーの目的・使命、基本理念、奉仕の理念、決議23-34の経緯の解説があり、「変えてはいけないもの、変わらなければならないもの」をテーマに会場と意見交換を実施。第2部ではウクライナ支援活動の報告と今後の支援提言があり、積極的平和活動についての提言が語られました。未来への投資として、「2680地区RACの絵本プロジェクト」、「仙台育英学園インターアクトクラブひまわりプロジェクト」、「2820地区と2232地区のリーダーシップスクール」を紹介。最後にネパールでの2820地区つくば学園RAC農村開発事業を紹介し、2680地区への敬意を表して締めくくられました。



三木 明
(公財)ロータリー日本財団理事長



城 守
ガバナー



吉岡 博忠
ロータリー財団委員長



徳梅 明彦
国際奉仕委員長

地区関係および各ロータリークラブ会長、会長エレクト、ロータリー財団委員長、国際奉仕委員長の出席のもと、上野貴志財団資金管理小委員長の進行で、三木明(公財)ロータリー日本財団理事長ならびに城守ガバナーご挨拶の後、吉岡博忠ロータリー財団委員長の趣旨説明、本セミナーの目的を「ロータリーの最重点目標『平和構築』を通してロータリー財団・国際奉仕の使命を学ぶ」とし、共通テーマを「ロータリーの未来を築いていくために」としました。「平和構築と紛争予防」の事例紹介の後、講演に移りました。



大片 祐一 氏

講演Ⅱ 大片祐一氏 (神戸大学大学院医学研究科 外科学講座 小児外科学 特命准教授) より、2024-25年度VTT地区補助金プロジェクトメンバーとしてテーマ「小児科領域におけるベトナム医療交流支援事業」の活動記録を発表いただきました。生い立ちから医師を目指した経過、現在のベトナムとの交流は、正に職業倫理を体現されています。日本と比して圧倒的にベトナムの手術数の多さや、日本の医療レベルの高さを再認識することができるお話はロータリアンに感銘を与えるものでした。自らVTT期間中、病に倒れたにもかかわらず帰国せずプロジェクトを完遂した行動力に敬意を表します。



出村 知佳子 氏

講演Ⅲ 出村知佳子氏 (第1地域ロータリー財団地域コーディネーター補佐・札幌北RC) よりテーマ「平和の種をまこうーひとりひとりのストーリー」と題してご自身のストーリーを語っていただき

ました。タイ・ノンカイ、ラオス・ビエンチャンでの活動をご紹介いただきました。ロータリーアクト青少年の参加や行政・地域との協働により、ノンカイ市での清掃事務所の運用プロセス見学と改善提案の対話と体験型学習の実施、ウドンタニでは学校での分別教育、ビエンチャンでは公共施設でのボックス設置状況の現地確認等大きな成果とインパクトを与えられました。国際ロータリー台北国際大会推進チームメンバー（Zone 1A, 2, 3）として、日本全体で1万人の参加推進の活動中でもあり、2680地区会員の参加を呼びかけられました。

2024-25年度ロータリー財団表彰 三木明（公財）
ロータリー日本財団理事長より、100%ロータリー財団寄付クラブ・Every Rotarian, Every Yearクラブ・「END POLIO NOW歴史をつく



るカウントダウン」認証／感謝状を40クラブに贈呈させていただきました。

財団学友からのビデオレター 松岡井葉氏（2021-22年度ロータリー財団地区補助金（タイプ2）奨学生）は、現在ウィーンを拠点にヨーロッパ・日本各地で活躍するバイオリニストです。相愛大学音楽部特別演奏コースを首席で卒業後、2017年に渡欧、ウィーン国立音楽大学室内楽科修士課程を首席で終了、第2回カロール・シマノフスキ国際コンクール第1位、第17回ピネロロ・トリノ国際室内楽コンクールをはじめ、出場した3つの国際室内楽コンクール全てで第1位を受賞されております。



財団学友 松岡井葉氏からのビデオレター

所感 徳梅明彦国際奉仕委員長より、講演ならびにご出席いただいた皆様への御礼とご支援に感謝の言葉を述べられました。

本セミナーにより、さらに深くロータリー財団・国際奉仕への理解が深まり、クラブ活性化につながることを期待しております。多くのクラブリーダーにご参加いただきましたこと、誠に感謝申し上げます。



★クラブ旗と襟章を公式ロゴのバージョンに替えましょう

残念ながら世間において『ロータリー』は満足には認知されていないということが数年前の大規模な調査で判明しました。その原因は隠匿の美学を重んじ、アピールすることが少なかったからとも云えますが、行動計画の中にある「参加者の基盤を広げる」ためにもロータリーの認知度を高める必要があります。ロータリーとしての統一したブランドイメージを維持するためにも公の場で使うことの多いクラブ旗は新調する機会（例えば周年イベント）を利用してできるだけ公式ロゴのものにしましょう。

あわせて普段着用されている襟章もできるだけ公式ロゴのものに替えましょう（旧ロゴ襟章の使用に関する規制はありません）。ロータリアン一人ひとりが強力な広報マンです。愛着がある旧ロゴの襟章を替えるのは心理的抵抗があるかもしれませんが、ロータリーの認知度向上のためにもぜひご理解ください。

★ 公式ロゴ ★



◆ 公式ロゴのクラブ旗 ◆



左の写真は参考で
地区番号を入れる
こともできます
(縦型もあります)

★ 旧ロゴ ★



◆ 旧ロゴのクラブ旗 ◆



旧ロゴのクラブ旗
が写りこんだ写真は
「ロータリーの友」
に掲載されない可
能性があります

◆ 公式ロゴの襟章 ◆



◆ 旧ロゴの襟章 ◆



(公式ロゴのクラブ旗、襟章の写真は株式会社オクトンHPより)

IT相談窓口 開設のお知らせ

このたびDX推進小委員会では、各クラブ・地区のIT活用やDX推進を支援するため、「IT相談窓口」を新たに開設します。

ホームページの更新、DX施策の導入、アプリやオンラインツールの活用方法など、ITまわりでお困りの際はお気軽にご相談ください。ご相談内容に応じて、DX推進小委員会メンバーおよび専門スタッフが対応し、必要に応じて外部の専門家とも連携いたします。

ご相談は下記アドレスにお送りください。

その際、メールタイトルの冒頭に【IT相談】と必ずご記載ください。いただいたメールアドレスへDX推進小委員会メンバーから直接ご返信いたします。

なお、ご相談内容によっては実作業や専門的な対応が発生する場合がございます。その際は、内容に応じて有償対応となることもありますのであらかじめご了承ください。

DX推進小委員会 IT相談窓口

E-mail: rid2680@abelia.ocn.ne.jp

尼崎南ロータリークラブ

10/2
(木)

開催会場：都ホテル尼崎

会長方針：One Team One Purpose



“全員で力を合わせ、同じ志を目指す”を会長メッセージとし、ロータリーの魅力は、人と人とのつながりそして「志を共にする仲間」がいることにありと実感しております。目まぐるしく変化する時代

に今私たちが求められているのは「団結」と「協働」です。一人ひとりの違いを尊重しながら互いに支え合い、同じ方向を目指して歩む力が鍵になると信じています「変わらないために、変わり続ける」の覚悟をもって歩んでまいります。(会長：與那嶺 まり子)

豊岡ロータリークラブ

10/3
(金)

開催会場：アール・ベル・アンジェ豊岡

会長方針：「ロータリーを知り革新的な行動をしよう！」



2025-26年度豊岡ロータリークラブの会長を受けるにあたり、私は「ロータリーを知り革新的な行動をしよう！」をスローガンにして、私自身改めて初心に戻り継続的な力強いクラブと成り

続ける為に、若い会員を迎え入れるだけでなく、目的やつながりを求める知見のある会員にも参加していただき、職業や考え方の多様性も取り入れながら、質の高い会員を引き付ける事の出来るクラブを目指すべく行動したいと思っております。(会長：濱上 将巳)

神戸中ロータリークラブ

10/7
(火)

開催会場：ホテルオークラ神戸

会長方針：「和の精神を他者や世界に広げよう！和をもって尊しとなす。」



「和の精神を他者や世界に広げよう！和をもって尊しとなす。」そして引き継がれているDEIの理解と実践の継続・会員増強の推進・楽しいクラブの創出を強化して行く方針であります。2025年からは日本も世界

も大変革が生じる時代とされています。“和”の概念は戦争・支配ではなく平和・調和を超えた次元にあり日本の歴史や文化の中に深く刻まれてきたことで“和”は全ての存在が互いに響き合い補い合って生きるという叡智です。和の精神を他者や世界に広げよう！です。(会長：細谷 眞弓)

小野加東ロータリークラブ

10/8
(水)

開催会場：小野商工会館

会長方針：親睦を通して奉仕しよう



親睦なくして奉仕なし。奉仕なくして親睦なし。クラブの親睦、奉仕活動は全員参加で行いましょう。地区補助金プロジェクト『高齢者に“夢と希望”を与える福祉・医療を考える講演会』

を成功させる事を通して、クラブメンバーの団結力を強め、ロータリークラブの公共イメージ向上を実現しましょう。そのエネルギーとパワーで更にロータリアンとしての質を高めて、1年間ロータリー生活を心から楽しみましょう。(会長：増村 道雄)

西宮イブニングロータリークラブ

10/8
(水)

開催会場：西宮市男女共同参画センター

会長方針：ロータリー活動の先にある「喜びと楽しさ」を互いに実現しよう



ロータリー活動の目的の一つは、奉仕を通じて地域や社会に貢献することですが、その先にあるのは、仲間と共に成長し笑顔を分かち合う「喜び」と「楽しさ」です。私たちは活動の過程で生ま

れる絆や達成感を大切にしたいと思います。一人ひとりが主体的に参加し、互いを尊重しながら協力し合うことで、より豊かなクラブ活動が広がります。今年度は「喜び」と「楽しさ」を感じられるロータリーライフを共に築いていきましょう。(会長：木村 浩行)

神崎ロータリークラブ

10/9
(木)

開催会場：福崎町商工会館

会長方針：「手をつなごうロータリーの夢に向かって」



神崎ロータリークラブが、より一層、会員増強ができ発展するためにも、会員一人一人が今まで以上に手を取りあって、なんでも語り合い、包みあい、励ましあっていける家族のようなロータリーライフ

を楽しみたいと思いテーマを掲げました。神崎クラブ家族で取り組む会員増強、そして真心からの会員同士の励ましで会員維持につなげたいと思っております。神崎高等学校インターアクト、献血運動、親睦活動に全員で楽しく取り組んでまいります。(会長：清瀬 裕巳)

上郡佐用ロータリークラブ

10/10
(金)

開催会場：上郡商工会

会長方針：雰囲気の良いクラブの継続



上郡佐用ロータリークラブの会員数は27名で、その内女性が8名と女性の比率が比較的多く和気あいあいとしたクラブです。今年度は「友情」と「信頼」を大切に、①会員の純増を図る。

②親睦等によりクラブの良い雰囲気の維持に努める。③広報や奉仕活動を通じて地域に根差した魅力あるクラブとなるとともに、地域での認知度の向上を図っていきたいと考えています。

(会長：村山 実)

北条ロータリークラブ

10/14
(火)

開催会場：いこいの村はりま

会長方針：愉快にかけめぐるロータリー 良いことのために行動しよう



当クラブは会員数35名、今年で63年目を迎えます。①「奉仕の精神」で行動しよう。ロータリーの目的、行動規範にのっとり5大奉仕で行動

していきましょう。②多様性を受け入れる。目まぐるしい変化や価値観の違いなど受け止めていきましょう。③IM主幹の年度です。5年ぶりのIM担当です。クラブが一丸となる良い機会ができそうです。(会長：小田 岳人)

生野ロータリークラブ

10/15
(水)

開催会場：但陽会館

会長方針：ロータリーを面白がろう



本年度の会長テーマは「ロータリーを面白がろう」です。このテーマの下に一致団結して寛容の精神でお互いの知識や趣味に興味を持つ

て面白がり、持続可能な良いクラブになるように努めます。最近では過疎化が進み人口が減少し、現在の会員数は22名です。クラブ内は親睦活動を中心にまとまりも良く、退会者は少ないが入会者も少ないのが現状です。会員増強につながる様な魅力あるクラブ活動が出来ればと考えます。(幹事：上田 真之)

姫路中央ロータリークラブ

10/16
(木)

開催会場：姫路商工会議所

会長方針：共に学び 共に経験



当クラブは、これまで地域に根ざした奉仕活動と国際クラブとしての誇りを大切に歩んで参りました。この伝統をさらに未来に繋げていくためにも、『一人で考

える』のではなく仲間とともに感じ、共に進んでいくことが何より重要と考えています。また、2025年国際協議会で発表された2025-26年度会長メッセージである「UNITE FOR GOOD」をテーマに挑戦と発見の精神で新しい価値と感動を創造していきます。(会長：永井 久晴)

三木みどりロータリークラブ

10/20
(月)

開催会場：三木商工会館

会長方針：出合いを楽しんで、ロータリーしよう！



本年度当クラブは創立35周年を迎えます。創立時から今まで培ってきた歴史と伝統、そして何よりも素晴らしい友情と精神は会員一人ひとりの誇りでもあります。ロータリーを楽しみ、

語り、活気あるクラブに革新することでクラブの活性化、強いては会員の増強へ繋がり、メンバーそれぞれが「居心地のいいクラブ」をつくっていきます。「出合いを楽しんで、ロータリーしよう！」(会長：岩居 康之)

高砂青松ロータリークラブ

10/22
(水)

開催会場：高砂商工会議所

会長方針：入って学び 出でて奉仕せよ



ロータリーの基本姿勢である“入って学び出でて奉仕せよ”の理解と実践を行うにあたり、例会出席は必要不可欠であり、必須事項です。

例会による会員同士の親睦・自己研鑽だけではなく、地域地区・他団体との協力により、奉仕の心を高めていきます。今年度も既に、高砂市教育委員会との協賛による講演会、及び映画観賞会を開催いたしました。今後も地域地区に根付いたクラブを目指してまいります。(会長：大村 裕史)

神戸モーニングロータリークラブ

10/23
(木)

開催会場：香港茶楼

会長方針：小さなことからコツコツと



大きなことはできないが、小さなことの積み重ねが重要です。クラブで重要なのは例会での時間の共有です。クラブの魅力を上げ、積極性を引き出しメンバーのつながりを色濃くより深

めることを必要とします。設立からまもなく10年が経過します。現在いる会員を大切に、「ぶれない一つのファミリー」を築きたいと考えています。メンバーが困難に直面した際に孤立せず、互いに支え合うことを重要視します。(会長：簡 智行)

西宮恵美寿ロータリークラブ

10/23
(木)

開催会場：ホテルヒューイット甲子園

会長方針：温故知新



今年度は「温故知新」を標語に掲げ、過去の歴史を尊重しつつ、未来へ向けたクラブ運営を目指します。ロータリークラブの原点に思いをはせ、活動内容の見直し、オープン例会を通じ

た会員増強、第一例会に替わる任意の懇親会開催を利用した会員間の絆の強化を実現したいと考えます。信頼と対話に基づく人間関係を基盤に、先人たちの知恵を活かしつつ、各会員の意見も尊重しながら、時代に即した活動を展開します。(会長：李 映浩)

加古川平成ロータリークラブ

10/24
(金)

開催会場：加古川プラザホテル

会長方針：「明るく・楽しく」



ロータリー活動は奉仕であることは理解しておりますが、あくまでも奉仕する側の満足感がなければならぬと思います。嫌々やるよりは明るく楽しくの気持ちで準備段階及び、終わった後で楽しく語り

合う場であれば最高だと思います。一人では何も出来ません。皆でやるから色々な事が出来る。そうであればクラブは必然的に仲間を増やすことが大事な事になります。仲間を増やし「明るく・楽しく」をモットーに1年間を務める所存です。(会長：原田 悟)

HYOGOロータリーEクラブ

10/27
(月)

開催会場：レンタルスペースジェム

会長方針：「友情」と「信頼」で強いクラブになろう



今年度、新会員5名を迎えることとなり会員数19名となりました。会長年度としては大変嬉しいことではあります。ガバナーからのメッセージにもあった身近な経済発展、小さくても今

できる継続できる平和の種まきといったことは、ネット上での活動メインの我々Eクラブでもできることがあります。これらを通じて友情と信頼を築き、クラブとして地域社会への奉仕活動に繋げて参ります。(会長：長澤 友滋)

津名ロータリークラブ

10/29
(水)

開催会場：淡路信用金庫志筑支店3F

会長方針：ただ生きるより、善く生きる。



本年度のクラブ運営方針は「ただ生きるより、善く生きる」とさせていただきました。当クラブでは近年、世代交代が進んだことで入会

年度の浅い会員の比率が増えております。まずは基本的なロータリーの知識の習得ですが、自分にとって、社会にとってのロータリー活動の意味合いをクラブ一丸となってしっかりと見つめなおし、より一層の楽しく意義のあるロータリー活動を目指したいと考えております。(会長：柏木 敏孝)

あわじ中央ロータリークラブ

10/29
(水)

開催会場：広田地区公民館

会長方針：無理なく楽しく参加できるクラブ



本年度は、会員一人ひとりが無理なく参加できるよう「時間を作り出す工夫」を大切に運営を進めます。私たちのアットホームな雰囲気を活かしつつ、会員増強

にも取り組みます。また、城守ガバナーよりご教授いただいた、クラブ会員数に対して委員会が多い点を踏まえ構成の整理を図り、より参加しやすいクラブづくりを進めてまいります。

(会長：登 康行)

（公社）日本青年会議所 近畿地区兵庫ブロック協議会開催の「TAKASAGOing ! Festa !」

開催日：2025年8月30日(土) 開催場所：高砂市総合運動公園
クラブ名：高砂ロータリークラブ、高砂青松ロータリークラブ共同

2025年8月30日(土)に近畿地区兵庫ブロック協議会主催の「TAKSAGOing! Festa!」が開催されました。開催にあたり、高砂青年会議所からブース出店のご依頼をいただき、減多にないイベントですので参加をさせていただきました。多数のクラブ会員が参加し、皆さん大きな声で募金を募り、そのおかげもあり青年会議所会員並びに一般のお子様、大人の方含めて沢山の募金をいただきました。感謝です。

Festaを通じて高砂ロータリークラブ・高砂青松ロータリークラブの活動を高砂市民の皆様により一層知っていただき、またポリオを少しでも身近に知っていただくと共にお子様に募金の大切さを学んでいただくための一助となりました。

文責：プログラム委員会 委員 池本 和正（高砂）



高砂市 万灯祭

開催日：2025年9月13日(土) 開催場所：高砂市高砂町内
クラブ名：高砂ロータリークラブ、高砂青松ロータリークラブ共同



高砂市主催の万灯祭に高砂ロータリークラブ、高砂青松ロータリークラブ共同でブース出店によるポリオ募金の応募を行いました。

多数の会員が事業に参加し、「募金のご協力お願いします」と大きな声で募金を募り、そのおかげもありお子様、大人含め沢山の募金をいただきました。

高砂ロータリークラブ・高砂青松ロータリークラブの活動を高砂市民により一層知っていただき、またポリオを少しでも身近と知っていただくと共にお子様に募金を行う大切さを学んでいただくための一助となりました。

文責：プログラム委員会 委員 池本 和正（高砂）



加古川楽市【END POLIO NOW】募金キャンペーン

開催日：2025年9月6日(土)～7日(日) 開催場所：加古川市役所前広場
クラブ名：加古川ロータリークラブ

加古川平成ロータリークラブ・加古川中央ロータリークラブとの共催で、毎年、加古川楽市に参加しています。一般の方もたくさん集うイベントですので、より多くの方にポリオ根絶活動の事を知っていただく機会となっています。ポリオ根絶を願って、会員一同募金協力をお願いした際の集合写真等です。

文責：幹事 船原 太郎（加古川）



加古川楽市【END POLIO NOW】募金キャンペーン

開催日：2025年9月6日(土)～7日(日) 開催場所：加古川市役所前広場
クラブ名：加古川平成ロータリークラブ



9月6日(土)、7日(日)に開催された「加古川楽市」という地域活性化を目的としたイベントに加古川ロータリークラブ、加古川中央ロータリークラブ、加古川平成ロータリークラブの3ロータリークラブで参加させていただき、「ポリオ根絶キャンペーン」を行いました。

2日間とも晴天に恵まれたたくさんの方から募金をいただきました。特に小さな子供たちからのご協力は、将来の奉仕活動の芽生えに繋げることができたのではないかと思います。

文責：幹事 高田 裕美（加古川平成）

「高齢社会について考える」講演会

開催日：2025年10月5日(日) 開催場所：ピピアめふ 6階和風ホール
クラブ名：宝塚ロータリークラブ

クラブ独自の社会奉仕事業として、宝塚市と医師会の後援を得て「高齢社会を考える講演会」を開催しました。当日は、宝塚RC会員の栗田義博医師と笑いヨガ講師の日置ゆりえ氏を迎え、医療と笑いの融合がもたらす学びに満ちた講演会となりました。

栗田会員は講演の中で、ポリオがどういう病気であるか、一度罹ると治療法がないこと、発症率は1%だがいったん罹ると重大な後遺症が残り、致死率も30%という大変怖い病気であることを説明し、何故ワクチンが必要なのかと根絶の必要性を熱く訴えました。

講演会の出口では、ロータリーのポリオ活動に賛同した市民がひとりひとり快く募金くださり、有意義なポリオデーとなりました。

文責：幹事 山本 章太郎（宝塚）





第1地域 ロータリー財団地域コーディネーター 新井 和雄（下館RC）



ロータリー財団は、社会に持続可能な良い変化をもたらすための活動を支えています。例えば、平和構築と紛争予防や環境の保護、地域社会の経済発展、基本的教育と識字率向上、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康など7つの重点分野に焦点をあてた補助金プログラムは、ロータリーの支援を必要としている人々に希望の光を届けています。またポリオ根絶活動は、国際的な連携により感染者数を劇的に減少させる成果を挙げています。

本稿では、これら重点分野の最初に掲げられ「平和構築と紛争予防」に貢献する人材育成の取り組みとして、ロータリー平和センターについてご紹介いたします。

ロータリー平和センタープログラムは、1999年に創設され2002年に初の平和フェローが誕生しました。現在、世界に7つのセンターがあり、115カ国以上から1,500人を越える平和フェローが卒業しています。日本では、国際基督教大学（以下ICU）がアジア唯一の平和センターとして選ばれ、平和研究の修士号を取得する2年間のプログラムを提供しています。そして、ICUの所在地である第2750地区とその周辺6地区により「ホストエリア」が組織され、文化交流や研修旅行、修了式などの活動が展開されています。

さらに、インドのプネーにあるシンビオシス国際大学に、修了証プログラムの平和センターが新設されることが決定しており、2026年に募集を開始し、2027年から受け入

れを開始する予定です。

ここで、ICUロータリー平和センター長である新垣修教授の新たな取り組みをご紹介します。新垣教授は、従前の広島研修旅行を日本ならではの平和教育の場と位置づけるとともに、新たに東日本大震災の被災地に着目し、災害の視点から東北研修旅行を導入されました。教授は、そこにあるのは苦難だけではなく、立ち直っていく人々の力強さや希望であり、海外では災害が武力紛争を引き起こす事例も少なくないことを指摘されています（新垣2025）。そして、平和構築の課題として「戦争の記憶」と「災害の経験」という二つの異なる文脈から平和を学ぶ点に触れ、日本の平和センターの価値をさらに高めておられます。

この平和の使者たちを世界に送り出すプログラムは、ロータリー財団から毎年400万ドルを超える資金が投下されており、ロータリーが如何に平和構築に力を入れているかがおわかり頂けると思います。加えて前述した日本ならではの活動は、日本全国のロータリー会員全員のご協力によって支えられています。ここに、世界平和を希求する皆様の思いに深く敬意を表するとともに、皆様の地区から世界へ羽ばたく平和フェローの推薦をお願い申し上げます。

（引用）新垣修, ロータリーボイス, 2025
「戦争の記憶」と「災害の経験」の継承
— ICUロータリー平和センターの新たな挑戦 —
ICUロータリー平和センター, センター長 新垣 修

第2地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 宮崎 陽市郎（東京三鷹RC）



ロータリー会員の皆様お元気ですか、ARPICの宮崎陽市郎です。

所属は東京三鷹RCです。今月のコーディネーターNEWSでは、「ポリオ根絶活動をどのようにロータリーの公共イメージ向上につなげて行くか」という私の個人的な活動を紹介したいと思います。

皆様の記憶に残っていると思いますが、2020年8月25日に世界保健機関（WHO）がアフリカ地域での野生株ポリオウイルス根絶宣言がされ、この歴史的出来事をマスメディアでは大きく取り上げて報道されました。しかしどの番組や記事を見ても「ロータリークラブ」という言葉は使われませんでした。嬉しさと、残念さが入り混じり憤りさえ感じたことを今でも覚えています。これをきっかけに私は決意しました。ガバナーエレクトであった2022年10月にロータリーの取り組んでいるポリオ根絶活動の周知と寄付を募るため、「ポリオ根絶日本縦断サイクリングチャレンジ」として、北海道稚内から鹿児島県の佐多岬まで2700キロを23日間で走破しました。当時の佐藤RI理事のお声がけで、各地区のガバナーやガバナーエレクトの協力を得て、新聞やテレビの取材を受け、寄付も2000万円を集めることができたのです。

翌年のガバナー年度には、新潟柏崎から東京の有明まで走るサイクリングチャレンジ行い、私も第2750地区のポ

リオ根絶イベント会場にゴールいたしました。4月には大阪から日本橋までの520キロを30時間で一気に走るチャレンジを決行しました。

昨年の2024年10月の世界ポリオデーに合わせ、二度目の日本縦断サイクリングチャレンジを北海道根室から長崎県佐世保の神崎鼻岬まで2700キロを22日間で走破しました。

北海道釧路ではNHKの取材を受け、その日の夕方には何度もテレビで放映されました。この年は、Raise for Rotaryというサイトで寄付を募りました。このサイトはクラブや個人の活動を紹介しSNSで活動を発信し、ロータリー以外の方の寄付を募り、又ロータリー会員の寄付はご自身のロータリー財団への寄付実績になります。チャレンジ・お祝い・記念日・自分の得意なことを行い、サポートしたい内容を選ぶことができます。例えば、ポリオプラス基金・ロータリー災害救援基金・WF（国際財団活動資金）・7つの重点分野への寄付を募ることができるのです。

日本では個人の活動で寄付を募る文化はあまりありませんが、海外ではよく行われています。世界を変える行動人としてクラブでの奉仕活動、そして個人の活動を友人やロータリー会員以外の方に伝え、ロータリークラブのイメージ向上を図ろうではありませんか。

マスコミはクラブや地区の活動、ましてロータリークラブという団体の名前はなかなか発信していただけないですが、インパクトある活動は取り上げていただけます。自ら行動するのがロータリーです。



第3地域 行動計画推進リーダー：恒久基金・大口寄付アドバイザー 硯川 昭一（熊本江南RC）



現在2つのお役目を頂戴しております。一昨年の今頃、佐藤元RI理事より、APC（アクションプランチャンピオン）という聞きなれないお話がありました。第1地域菅原さんと、第2地域桑澤さんとで、一体何をすればいいのだろうかと手探りの日々でした。

ここでこの2年間を振り返ってみたいと思います。その後4半期に1回ステファニー・アーチックRI会長エレクトとのリモート会議も行われ、少しずつ行動計画推進へ取り組む姿勢が分かってきました。年が明けまして、国際協議会あたりから、クラブ単位まで行動計画を浸透させるために、各地区に地区APCを設置して欲しいと地域APCとガバナーエレクトにご依頼が参りました。ガバナーエレクトにはガバナーへ向けた準備が大変な時でしたが、ご協力頂き、5月末には全地区に地区APCが誕生し、オンラインで行動計画の進め方の話し合いを行い、各地区単位での、クラブへの指導をお願いし、引き続きロータリークラブ・セントラルへの目標入力をして頂くお願いをする運びとなりました。

ただ、混乱しましたのは、同時に3年間計画、3-Year Rolling Goalsの登場でした。クラブに継続性をもたらすために、会長、会長エレクト、会長ノミニ、いらっしゃらなければ直前会長を交えて、将来のクラブの姿をイメージし、定量的な数値目標を3年先まで想定して頂き、それを毎年繰り返して頂くというものでした。しかしながら、肝心のその3年先の目標を入力するツールであるロータリークラブ・セントラルの改修がいつになるか分からず、そこで、第2地域桑澤さんが担当されるJapan Portal Site

内において、3年間一堂に見て、入力できるエクセル仕様の入力表が暫定的に作られた訳です。12月に入ってやっとロータリークラブ・セントラルに4つの優先事項に沿って、26項目3年間入力できるように改修されましたが、残念ながら、3年間で単年度しか見れず、その結果、日本独自にクラブをサポートするグーグルフォームによる、今年度、来年度の目標及び達成状況を設定する方法がスタートすることになりました。

ある意味でロータリークラブ・セントラルに入力しながら、グーグルフォームにも記入するという煩雑さが生まれた訳ですが、今まで、ロータリークラブ・セントラルになかなか到達できなかったクラブ会長さん方にとっては大きな効果を生んでいます。第3地域のAPCとしての役割を務めまして改めて思いますことは、11の地区は事情も環境もそれぞれに異なるということです。その地区その地区のやり方、クラブそれぞれのやり方を尊重すべきと思いました。さらに、ガバナーによるクラブサポートミーティング、地域リーダーによるガバナーサポートミーティングも始まりました。他のクラブや地区の状況をお互い知ることに大きなヒントがあります。まずは挑戦いたしましょう！

次に、恒久基金／大口寄付アドバイザーとしましても、本年度から活動を始めました。私は32年間、人工透析をしながら、今まで仕事もロータリーも頑張ってきました。その間、多くの方々のご支援、ご理解を頂きました。ひたすら感謝の思いです。当初は、5年か10年程度しか生きられないから、仕事も安心して任せられないと言われることもありましたが、そのたびに、絶対長生きして見返してやると歯を食いしばって参りました。

人工透析には大きな医療費がかかりますが、有難いことに、透析患者は難病指定で特別の保険制度があり、軽い負担で治療を受けることができます。私はいつかどんな恩返しができるかをずっと考えてきましたが、正にこの役職は自分自身にとっても大きなチャンスと思っています。新しい日本の寄付文化を一歩ずつ作って参りたいと思います。

コーディネーターNEWS2025年11月号
地区HP掲載 QRコード



地区事務所からのお知らせ

◆地区委員会 委員委嘱のご案内

審議会代表議員指名委員会

委員

矢野 宗司（加古川中央）

2026-27年度ガバナー補佐一覧

グループ	氏 名	所属クラブ
尼 崎	河 村 隆 (かわむら たかし)	尼 崎
阪 神 第 1	芝 田 一 夫 (しばた かずお)	川 西
阪 神 第 2	大 江 与喜子 (おおえ よきこ)	西 宮 恵 美 寿
阪 神 第 3	大 見 春 樹 (おおみ はるき)	篠 山
神 戸 第 1	鮑 悦 初 (ばお ゆえつう)	神 戸 東
神 戸 第 2	重 田 和 寿 (しげた かずひさ)	神戸モーニング
東 播 第 1	川 崎 喜 昭 (かわさき よしあき)	明 石
東 播 第 2	前 川 忠 範 (まえかわ ただのり)	加 古 川 中 央
東 播 第 3	大 西 義 文 (おおにし よしふみ)	西 脇
淡 路	久 米 啓 右 (くめ けいすけ)	南 淡 路
西 播 第 1	尾 上 克 具 (おのえ かつとも)	神 崎
西 播 第 2	赤 井 高 之 (あかい たかゆき)	赤 穂
但 馬	田 中 晶 (たなか あきら)	豊 岡
ガバナー指名	平 山 一 哉 (ひらやま かずや)	神 戸 中
ガバナー補佐	山 田 一 郎 (やまだ いちろう)	姫 路 東

◆10月地区活動記録

日 時	行 事 名	場 所
4 (土)	15:00～17:00 第3回インターアクト小委員会	神戸三宮東急REIホテル
	16:30～18:00 第1回奨学金・平和フェロシップ小委員会	神戸三宮東急REIホテル
7 (火)	17:00～18:30 第2回補助金小委員会	オンライン
9 (木)	16:00～18:00 第4回資金推進・ポリオプラス・ロータリーカード推進合同小委員会	神戸三宮東急REIホテル
10 (金)	16:00～18:00 第3回DEI委員会	レンタルスペースジェム神戸元町
11 (土)	14:00～18:00 第4回RLI委員会	レンタルスペースジェム神戸元町
12 (日)	12:00～ IYFR KOBE JAPAN FLEET 秋の懇親会	三井アウトレットパーク マリンピア神戸
	13:00～17:00 2026-27年度青少年交換派遣生面接選考会	神戸ポートピアホテル
15 (水)	15:00～17:00 第2回ガバナー指名委員会	地区事務所会議室
	20:00～21:00 第1回ラーニング委員会	オンライン
18 (土)	13:00～15:00 第2回2670・2680地区RYLA合同委員会	JRホテルクレメント高松
	15:00～18:10 2026-27年度第1回ガバナー補佐会議	西村屋 和味旬彩
	15:30～17:30 第3回学友委員会	神戸三宮東急REIホテル／オンライン併用
19 (日)	10:00～12:00 第5回青少年交換小委員会	神戸三宮東急REIホテル
	13:00～16:00 第3回青少年交換来日生・第1回派遣候補生オリエンテーション	神戸三宮東急REIホテル
20 (月)	17:00～19:00 第6回会員維持増強委員会	神戸三宮東急REIホテル
23 (木)	16:00～18:00 第5回資金推進・ポリオプラス・ロータリーカード推進合同小委員会	神戸三宮東急REIホテル
25 (土)	13:00～16:30 ロータリー財団・国際奉仕合同セミナー	神戸ポートピアホテル
31 (金)	17:00～19:00 第4回職業奉仕委員会	神戸三宮東急REIホテル

新会員紹介・一緒にロータリーライフを楽しみましょう (敬称略・クラブ順)

芦屋



永井 康照
歯科
7/16入会

神戸



森 大輔
電信事業
10/2入会



竹内 正道
不動産開発
10/9入会

神戸南



井上 亮
ビルメンテナンス
10/6入会



宇尾 公宏
労働者派遣事業
10/6入会

姫路南



池田 俊亮
警備保障
10/27入会

ご寄付ありがとうございます (敬称略・クラブ順)

ポール・ハリス・ソサエティ



小坂 圭一
(尼崎東)



和田 孫博
(神戸東灘)



安達 功
(北条)



仲田 五郎
(北条)



小田 岳人
(北条)



塩谷 耕司
(北条)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

ポール・ハリス・フェロー



溝井 康雄
(芦屋川)



井上 亮
(神戸南)



宇尾 公宏
(神戸南)

米山功労者メジャーダー(24回)



橋本 一豊
(神戸須磨)



小坂 圭一
(尼崎東)



木村 長和
(尼崎東)



是常 克博
(北条)



小田 岳人
(北条)



塩谷 耕司
(北条)

米山功労者(5回)

米山功労者(3回)

米山功労者(2回)

米山功労者(1回)



北山 学
(芦屋川)

ご冥福をお祈り申し上げます



故 中井 洋氏(尼崎東)
10月15日 享年84



故 小山 武氏(神戸西)
11月3日 享年87

2026年台北国際大会 2680地区ガバナーナイト開催のお知らせ

下記の通り、ガバナーナイトを開催予定です。

【2680地区 ガバナーナイト】

日 時：2026年6月13日(土) ※国際大会 開会式の前日です

〈受付開始〉18：00～ 〈開会〉18：30～

場 所：Hotel Royal-Nikko Taipei 台北老爺大酒店 3F 広東料理「明宮」

参加費：約25,000円／名（飲み物・税・サ込み）

正式なご案内は、後日、クラブ事務局へ配信させていただきますので、
会員の皆様におかれましては、あらかじめご予約いただけますと幸いです。

国際ロータリー第2680地区 ロータリークラブ 2025年10月会員数報告

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数												グループ	クラブ名	例会数	会 員 数													
			7月1日 (期首)		10月の 入退会		10月末		本年度累計									7月1日 (期首)		10月の 入退会		10月末		本年度累計							
			総 数	う ち 女 性	入 会	退 会	総 数	う ち 女 性	入 会	う ち 女 性	退 会	う ち 女 性	増 減	う ち 女 性				総 数	う ち 女 性	入 会	退 会	総 数	う ち 女 性	入 会	う ち 女 性	退 会	う ち 女 性	増 減	う ち 女 性		
尼 崎	尼 崎	3	25	3	0	0	25	3	0	0	0	0	0	0	東 播 第 一	明 石	3	34	2	0	0	34	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	尼 崎 北	4	37	1	0	0	37	1	0	0	0	0	0	0		明 石 東	3	44	4	0	0	44	4	0	0	0	0	0	0	0	
	尼 崎 東	4	63	5	0	1	62	5	0	0	1	0	-1	0		明 石 北	4	38	0	0	0	41	1	3	1	0	0	3	1		
	尼 崎 西	3	43	4	0	0	43	4	1	0	1	0	0	0		小 計		116	6	0	0	119	7	3	1	0	0	3	1		
	尼 崎 南	4	34	7	0	0	34	7	0	0	0	0	0	0		高 砂	3	29	2	0	0	29	2	0	0	0	0	0	0		
	尼 崎 中	3	10	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0		加 古 川	3	73	1	0	0	73	1	1	0	1	0	0	0		
	小 計		212	20	0	1	211	20	1	0	2	0	-1	0		加古川中央	3	55	2	2	0	55	2	3	0	3	0	0	0		
阪 神 第 一	伊 丹	4	29	0	0	0	30	0	1	0	0	0	1	0	東 播 第 二	高 砂 青 松	3	37	4	0	0	37	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	川 西	3	25	3	0	0	25	3	0	0	0	0	0	0		加古川平成	3	14	3	0	0	16	3	2	0	0	0	2	0		
	川西猪名川	3	16	4	1	0	18	5	2	1	0	0	2	1		小 計		208	12	2	0	210	12	6	0	4	0	2	0		
	西宮イブニング	3	10	2	0	0	11	2	1	0	0	0	1	0		三 木	3	50	1	0	0	50	1	0	0	0	0	0	0		
	小 計		80	9	1	0	84	10	4	1	0	0	4	1		小 野 加 東	4	36	0	0	0	37	1	1	1	0	0	1	1		
阪 神 第 二	西 宮	4	54	1	0	0	53	1	0	0	1	0	-1	0	東 播 第 三	北 条	3	34	2	0	0	35	3	1	1	0	0	1	1		
	芦 屋	4	44	0	0	0	45	0	1	0	0	0	1	0		西 脇	3	42	1	0	0	42	1	0	0	0	0	0	0		
	甲 子 園	4	44	4	0	0	45	4	1	0	0	0	1	0		三木みどり	3	30	2	0	0	30	2	0	0	0	0	0	0		
	西 宮 夙 川	4	27	3	0	0	28	4	1	1	0	0	1	1		小 計		192	6	0	0	194	8	2	2	0	0	2	2		
	芦 屋 川	3	26	4	0	0	28	4	2	0	0	0	2	0		洲 本	4	28	1	0	0	30	1	3	0	1	0	2	0		
	西宮恵美寿	4	19	3	0	0	20	3	1	0	0	0	1	0		南 淡 路	3	21	5	0	0	22	5	1	0	0	0	1	0		
	小 計		214	15	0	0	219	16	6	1	1	0	5	1		津 名	4	30	2	0	0	34	2	4	0	0	0	4	0		
阪 神 第 三	宝 塚	3	42	13	0	0	44	14	3	1	0	0	2	1	淡 路	あわじ中央	4	15	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	宝塚ユニバー ス ロータリー衛星クラブ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	小 計			94	8	0	0	101	8	8	0	1	0	7	0			
	三 田	3	10	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0		姫 路	3	76	1	0	0	82	1	7	0	1	0	6	0		
	篠 山	4	36	0	0	0	36	0	0	0	0	0	0	0		姫 路 南	3	78	1	1	0	78	2	2	1	2	0	0	1		
	柏 原	5	39	0	0	0	39	0	0	0	0	0	0	0		姫 路 西	5	59	3	0	0	58	3	0	0	1	0	-1	0		
	宝塚武庫川	4	31	2	0	0	32	2	1	0	0	0	1	0		姫 路 東	3	65	4	2	1	65	4	2	0	2	0	0	0		
	三 田 南	2	6	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0		神 崎	2	24	1	0	0	23	1	0	0	1	0	-1	0		
	HYOGO REC	3	14	3	0	0	19	4	5	1	0	0	5	1		姫 路 中 央	3	7	2	0	0	9	2	2	0	0	0	2	0		
	小 計		178	18	0	0	186	20	9	2	1	0	8	2		小 計		309	12	3	1	315	13	13	1	7	0	6	1		
神 戸 第 一	神 戸	3	143	2	2	0	149	3	9	2	3	1	6	1	西 播 第 二	赤 穂	4	34	0	0	0	35	0	1	0	0	0	1	0	0	
	神 戸 東	3	107	3	0	0	108	4	2	1	1	0	1	1		相 生	3	24	2	1	1	25	2	2	0	1	0	1	0		
	神 戸 東 灘	3	30	6	0	0	30	6	0	0	0	0	0	0		龍 野	4	20	1	0	0	21	2	2	1	1	0	1	1		
	神 戸 南	3	86	0	2	1	87	0	2	0	1	0	1	0		上 郡 佐 用	4	26	7	0	0	26	8	1	1	1	0	0	1		
	神 戸 六 甲	3	7	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0		小 計		104	10	1	1	107	12	6	2	3	0	3	2		
	神 戸 ベイ	4	9	1	0	0	9	1	0	0	0	0	0	0		豊 岡	4	37	1	0	0	36	1	0	0	1	0	-1	0		
	小 計		382	12	4	1	390	14	13	3	5	1	8	2		生 野	4	21	1	0	0	22	1	1	0	0	0	1	0		
神 戸 第 二	神 戸 西	3	51	9	0	0	53	9	3	0	1	0	2	0	但 馬	香 住	4	12	0	0	0	13	0	1	0	0	0	1	0	0	
	神 戸 須 磨	4	37	0	0	0	37	0	0	0	0	0	0	0		豊岡円山川	4	30	0	0	0	32	0	4	0	2	0	2	0		
	神 戸 垂 水	2	19	7	0	0	21	9	2	2	0	0	2	2		和 田 山	4	20	1	0	1	20	1	1	0	1	0	0	0		
	神 戸 西 神	4	29	1	0	0	32	1	3	0	0	0	3	0		小 計		120	3	0	1	123	3	7	0	4	0	3	0		
	神 戸 中	3	30	7	0	0	30	7	0	0	0	0	0	0		合 計		67RC (+1RSC※)		2,397	158	11	5	2,455	173	87	16	29	1	58	15
	神戸モーニング	4	22	3	0	0	23	4	1	1	0	0	1	1																	
	小 計		188	27	0	0	196	30	9	3	1	0	8	3																	

※RSC＝ロータリー衛星クラブの略称 ※宝塚ユニバースRSCの会員数は、宝塚RCの会員数に含まれます。

国際ロータリー第2680地区 ローターアクトクラブ 2025年7月会員数

クラブ名	会員数		クラブ名	会員数	
	総数	うち女性		総数	うち女性
姫路RAC	6	3	柏原RAC	4	2
神戸RAC	5	1	豊岡RAC	3	3
淡路RAC	4	1	芦屋川RAC	4	1
神戸須磨RAC	4	1	加古川中央RAC	1	0
			合計 8 RAC	31	12

- ◆ロータリークラブ数 67RC
- 1RSC
- ◆2025年7月1日 RC+RSC会員数 2,397人
- ◆2025年10月末 RC+RSC会員数 2,455人
- ◆2025年10月末 RC+RSC女性会員数 173人
- ◆期首からの増減 (RC+RSC) 58人増
- ◆期首からの女性増減 (RC+RSC) 15人増

- ◆ローターアクトクラブ数 8RAC
- ◆2025年7月末 RAC会員数 31人
- ◆2025年7月末 RAC女性会員数 12人

※RAC：2025年7月末の会員数

2025-26年度

地区大会

於 神戸ポートピアホテル

手に手つないで 革新的な行動をしよう!
TAKE ACTION TOGETHER! MAKE INNOVATION!

ユネスコ世界文化遺産「姫路城」

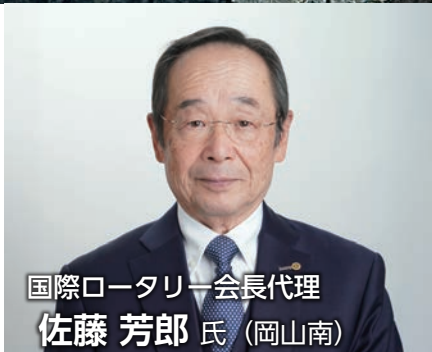
2026年 3 / 7 土

- エクスカーション
- 大会特別委員会
- 会長・幹事会
- ロータリーファミリーの集い
- 地区指導者育成セミナー
- 国際ロータリー会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

3 / 8 日

- オープニングアトラクション
- 本会議
- 記念講演
- 会員家族懇親会

※スケジュールは今後変更の可能性がございます。



国際ロータリー会長代理
佐藤 芳郎 氏 (岡山南)



記念講演
(公財) 結核予防会 理事長
尾身 茂 氏



国際ロータリー会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 川瀬健トリオ+河田健



オープニングアトラクション
兵庫県伝統文化研修館
花笠かばき人間塾「さくらチーム」



会員家族懇親会
スティールオーケストラ
FANTASTICS